

令和8年6月11日

報道機関各社 御中

連絡先	
課係名	スポーツ課
担当者名	吉田・小塩
電話番号	0598-53-4400

発表事項

MCC年間大賞でみえ松阪マラソンが2部門受賞！

MCC年間大賞

MCC年間大賞とは、大会主催者やボランティア団体などの挑戦と功績、努力を称えるために創設されました。

年度ごとの大会を対象に、走行記録だけではないランナーそれぞれの挑戦、ボランティアの功績や大会主催者の運営努力を称えるランニング業界で初めての表彰です。

対象は25年4月から26年3月までに開催されたMCC、HMCC、MCC100加盟約100大会の主催者、サポーター、出場ランナーが対象です。

受賞内容

・主催者部門

2025年度 MCC年間大賞 主催者部門 優秀賞（2年連続）

受賞タイトル：データ分析をもとに初心者向け応援企画を充実

・サポーター部門

2025年度 MCC年間大賞 サポーター部門 優秀賞（初）

受賞タイトル：ランナーを1人でも多く笑顔でゴールへ導く大会公式プロッガー

2025大会報告内容

みえ松阪マラソンは、高低差や激坂のイメージから敬遠されがちですが、実は完走率97%超を誇る初心者にも優しい大会です。事務局は、この魅力を広めるため「初心者応援企画」を実施しました。

内容は、初心者用ステッカーの配布で応援を促進し、経験者の助言をSNSで共有。さらに、エイドの増量、応援イベントの拡充、救護や警戒ランナーの配置強化、公式レースプロッガーなど、手厚いサポート体制を構築しました。

結果、雨天でも参加者の完走率は96.3%を記録。ランナーからも高い満足を

得ました。今後もこの企画を継続し、初マラソンに挑戦するランナーを後押しすることで、スポーツを通じた地域の活性化とランナーの増加を目指します。

選考基準

以下の項目をもとに、選考委員会で総合的に判断

【主催者部門】

独自性・先進性・地域性・ユニーク性・話題性・改善度・盛り上がり度

【サポーター部門】

独自性・地域性・話題性・大会貢献度・社会貢献度

【ランナー部門】

大会出場におけるチャレンジ性・独自性・ユニーク性・話題性

主催

一般財団法人 アールビーズスポーツ財団

選考委員

川内優輝さん（プロランナー）

鍋倉賢治さん（筑波大学体育系教授）

野上麻理さん（Haleon ジャパン株式会社 代表取締役社長）

弓削田真理子さん（60代女子で世界初サブスリー）

吉田誠一さん（元日本経済新聞記者ランナース誌ライター）

行場竹彦（月刊ランナース編集長）

審査の結果

「主催者部門」

大賞1

- ・にしおマラソン

（ランナーと、地域と、3つの「対話」を大切に進化！大会レポ急上昇）

優秀賞5

・みえ松阪マラソン

（データ分析をもとに初心者向け応援企画を充実）

- ・福知山マラソン

（大会の価値を再設計し人気V字回復）

- ・ひたちシーサイドマラソン

（“修行マラソン”が改善進化！大会レポ急上昇）

- ・別海町パイロットマラソン

（参加費7,500円で全完走者に鮭まるごと一尾！コスパ最強）

- ・静岡マラソン

(自己最速更新を大会ブランドに！サブ2.34ペースランナーも)

「サポーター部門」

大賞1

- ・東京農業大学生物産業学部学生スタッフ

(オホーツク網走マラソン 大会レポ4年連続1位を支える学生ボランティア)

優秀賞5

- ・株式会社常盤建設 (いぶすき菜の花マラソン おもてなし日本一を支える大規模私設エイド)

・みえ松阪マラソン公式プロッガー (みえ松阪マラソン ランナーを1人でも多く笑顔でゴールへ導く大会公式プロッガー)

- ・今ノ葉 狂志郎さん (奈良マラソン 忌野清志郎さんのロック魂で声を張る自称応援団長)
- ・静岡走ろう会 (静岡マラソン 完走率 94.5%に貢献！温かい声かけでゴールへ導くペーサー運営)
- ・磐田市立総合病院 (ジュビロ磐田メモリアルマラソン 2025年、さらに体制充実！命を守る大会運営を支える地元医療機関)

用語説明

MCC

「MCC (マラソンチャレンジカップ)」とは、一般財団法人アールビーズスポーツ財団が企画、運営する、マラソンに挑戦する人すべてを応援するプロジェクトです。第1期は2017年4月にはじまり、前期の第8期では全国62カ所で開催される人気のフルマラソン大会と連携しています。

MCCは、主催者とともに大会の魅力を広く伝え、走る楽しみをより深める取り組みを通じ、フルマラソンをより楽しく、より走り甲斐あるものにするためにランナーをバックアップしています。

HMCC

「HMCC (ハーフマラソンチャレンジカップ)」とは、MCCの“挑戦する人を応援する”というコンセプトはそのままに、全国ハーフマラソン大会と連携したプロジェクトです。第1期は2019年4月にはじまり、前期の第7期では、全国39カ所で開催される人気のハーフマラソン大会と連携しています。

MCC100

「MCC100 (マラソンチャレンジカップ100)」とは、MCCの“挑戦する人を応援

援する“というコンセプトはそのままに、ウルトラマラソンに受け継がれます。
2020年4月から第1期MCC100がスタート。ウルトラマラソンをより楽しく、走り甲斐あるものとし、フルマラソンとともにランニングの世界を発展させるプロジェクトです。